

# ReBOSSIS-J<sup>®</sup>

## CLINICAL CASE REPORT

山口県立総合医療センター

主任部長(外科)・整形外科診療部長・手外科センター長  
重富 充則 先生

略歴

1986年 山口大学卒業 同大学整形外科入局  
1990年 同大学大学院医学博士課程修了 医学博士取得  
1992年 オーストラリア セントビンセント病院マイクロサージャリー研究所リサーチフェロー  
1995年 山口大学整形外科助手  
2005年 同 講師  
2010年 同 准教授  
2012年 山口県立総合医療センター 整形外科部長・手外科センター長  
2023年 同 主任部長(外科)



専門医・認定資格

整形外科専門医  
手外科専門医  
手外科指導医  
山口大学医学部臨床教授  
医学博士  
Reverse Shoulder Arthroplasty License

### 橈骨遠位端関節内粉碎骨折に対して綿形状人工骨ReBOSSIS-J<sup>®</sup>を使用した症例（70代）

自宅での転倒で橈骨遠位端関節内粉碎骨折と尺骨茎状突起骨折を受傷し紹介受診となった。CTで橈骨月状骨窩のdie-punch陥没骨片を含む関節面の粉碎骨折と橈骨遠位端の橈側を中心とする骨圧壊欠損を認めた。受傷翌日、粉碎し陥没した橈骨関節面を掌側骨折部から慎重に押し出す様に整復し、生じた骨欠損部にReBOSSIS-J 0.7gを少しずつ詰め込み掌側ロッキングプレートで内固定した。自家骨移植は併用せず。術後の整復固定性は問題無く、単純XPでは分かりづらいもののCTでは骨欠損もReBOSSIS-Jで補填されているのが確認できる。術後3ヵ月で骨癒合を獲得し術後6ヵ月で抜釘。最終調査時、手関節痛無く手関節背屈70° 掌屈70° と臨床成績も良好で日常生活上問題なく生活に復帰できている。



綿形状人工骨

販売名：レボンス-J  
医療機器承認番号：30300BZX00095000  
承認年月日：令和3年3月29日  
一般的名称：吸収性骨再生用材料

# 症 例 写 真

## 【受傷時XP】



前後

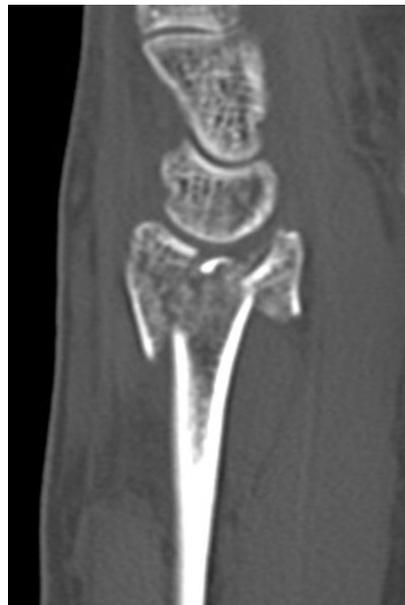


側

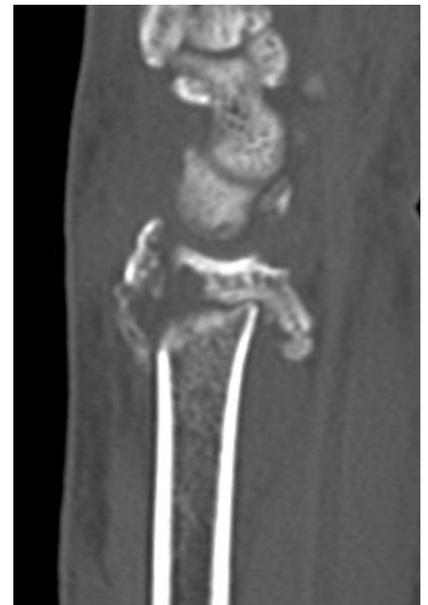
## 【術前CT】



前額断



矢状断1



矢状断2



掌側面 3D



関節面 3D

橈骨遠位端関節内粉碎骨折(AO 2R3C3.2)と尺骨茎状突起骨折(AO 2U3A.1)。CTで月状骨窩のdie-punch 陥没骨片を含む関節面の粉碎骨折と橈側を中心とする骨圧壊欠損を認める。

# 症 例 写 真

## 【術後XP】



前後



側

## 【術後CT】



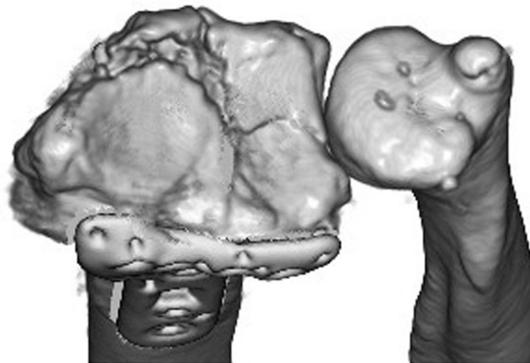
前額断



矢状断1



矢状断2



関節面 3D

単純XPでは分かりづらいものの、CTでは月状骨窩のdie-punch陥没骨片を含む関節面の整復も良好で、橈側を中心とする骨欠損部にReBOSSIS-Jが十分に補填されているのが確認できる。

## 【術後6か月XP(抜釘後)】



前後



側

抜釘後は単純XPでもReBOSSIS-J補填部が確認できる。整復位は維持され骨癒合は良好。

販売業者

製造販業者

**ORTHOREBIRTH株式会社**

〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央15-3  
TEL (045) 532-3650 FAX (045) 532-3691

販売名：レボシス-J  
医療機器承認番号：30300BZX00095000  
承認年月日：令和3年3月29日  
一般的名称：吸収性骨再生用材料



資材番号 L136-01